

国土交通大臣

赤羽 一嘉 様

要 望 書

令和元年10月20日

福島県いわき市長

清水 敏男

日頃より、市勢進展のため、御支援・御協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、本市では、台風第19号に伴う大雨により、去る10月12日から13日にかけて、市内各所で河川堤防の決壊・越水による水害や土砂災害が発生いたしました。これに伴い、尊い人命が失われましたほか、災害の拠点となる支所や、約50,000戸への給水を行っている浄水場が浸水被害により機能が停止するなど、市民の不安は大きなものとなっております。

市といたしましては、現在、市民・事業者・各種団体と力を結集するとともに、自衛隊や全国各地の自治体などからの暖かい御支援もいただきながら、懸命な復旧活動、そして被災された方々の生活再建支援に全力で取り組んでいるところであります。

つきましては、東日本大震災で受けた被害の影響が残るなか、再び大災害に見舞われた本市の状況を御賢察のうえ、次の事項について、特段の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

【要望項目】

（総括）

- ・ 被災した公共施設の復旧を迅速かつ確実に実施するため、災害復旧事業に対する国庫補助率が嵩上げとなる**激甚災害（本激）の指定**を早急にさせていただきたい。
- ・ **国においても補正予算の編成と市町村への情報提供**を速やかに取り組んでいただきたい。

（河川）

- ・ 堤防の決壊や越水により被災した二級河川夏井川などの**県管理河川**をはじめ、多数の箇所では被災した**市管理河川の復旧**にあたっては、**柔軟な災害査定を実施し、早期復旧の支援**をお願いしたい。
- ・ **再度の被災防止を図るため、堤防嵩上げや合流部の堤防強化対策**、更には**河道掘削及び樹木伐採**などの防災・減災、国土強靱化対策の推進について特段のご配慮をお願いしたい。

(道路)

- ・本市の幹線道路網の中心をなし、市民生活や経済活動を支える**国道49号**が路肩の一部流失に伴い片側交互通行中であることから、**早期に完全復旧**していただきたい。
- ・法面崩落や路肩崩壊などの土砂災害により通行止めとなっている**国道289号**などの**県管理幹線道路**について**早期復旧の支援**をお願いしたい。
- ・土砂災害や河川氾濫などにより**多数の箇所**で被災した**市道の災害復旧**にあたっては、**柔軟な災害査定を実施し、早期復旧の支援**をお願いしたい。